

食品行政を巡る諸課題とその動向について

-開催趣旨-

昨今、食品をとりまく環境はめまぐるしく変化し、国際的な流通や食品産業の多様化等が進んでいます。これに合わせ規格・基準等の整備・改正も進み、関係業界においては様々な対応が求められています。

その一方で、食品の輸出に関わる取組も活発化しており、グローバル市場への期待も高まっております。

そこで今回、日本食品化学学会では、「食品行政をめぐる諸課題とその動向について」をテーマにして、食品安全、食品表示および輸出促進に関わるシンポジウムを開催し、行政の現状と最新動向に関する理解を深め、今後の対応を考えていく場にしたいと思います。

-プログラム(予定)-

13:15 世話人挨拶 井上健夫 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社)

<座長> 穂山 浩 (国立医薬品食品衛生研究所食品部長)

13:20~13:50 講演① 食品安全の現状と課題 (仮題) / 30分

(前) 内閣府食品安全委員会委員 山添 康

13:50~14:20 講演② いわゆる健康食品をめぐる課題について(仮題) / 30分

厚生労働省医薬・生活衛生局食品基準審査課 新開発食品保健対策室長 森田剛史

<座長> 鱒淵英機 (大阪市立大学大学院医学研究科教授)

14:20~14:50 講演③ 食品添加物のリスク評価について / 30分

東京農業大学応用生物科学部食品安全健康科学科教授 中江 大

14:50~15:20 講演④ 器具・容器包装のPL化について(仮題) / 30分

国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部第三室長 六鹿元雄

(休憩 15:20~15:40)

<座長> 井上健夫 (三栄源エフ・エフ・アイ株式会社取締役常務執行役員)

15:40~16:20 講演⑤ 食品表示の現状と課題 / 40分

消費者庁食品表示企画課長 赤崎暢彦

16:20~17:00 講演⑥ 農林水産物・食品の輸出促進について(仮題) / 40分

農林水産省食料産業局輸出促進課長 横島直彦

17:00 閉会挨拶 今井田克己 (日本食品化学学会理事長、香川大学医学部教授)

17:15 名刺交換会※

○ 主催：日本食品化学学会

○ 協賛：日本食品科学工学会、日本食品衛生学会、日本食品微生物学会(予定)、
表示・起源分析技術研究懇談会(予定)

○ 日時：2018年11月1日(木) 13:15-17:00

○ 場所：日本薬学会長井記念ホール

○ 定員：200名 / 事前登録にて受付し、定員になり次第、受付終了と致します。

○ 参加費：当日支払のみ / 会員(個人・団体) 3,000円、非会員 5,000円、学生 無料

※ 名刺交換会 1,000円 (50名程度、シンポジウム参加者のみ)

○ 申込み：本学会HPの「登録・お問合せ」画面よりお申込ください(名刺交換会に参加ご希望の方は、備考欄にその旨ご記入をお願いいたします)。